

学校訪問シリーズ 16

臼杵市立南野津小学校から学ぶ

学校の教育目標「やさしさ、たくましさ、かしこさを身につけた『生きぬく子』の育成」を達成するため、「言語力～相手を意識した言語活用～」と定め、その資質・能力を3つの柱の観点で整理しています。そして、各重点目標を言語に関する内容とし、それぞれ達成指標、重点的取組、取組指標を定め、学力向上、生徒指導、働き方改革のプロジェクトチームが、何を、どのくらいの頻度で行うのかを明確にし進行管理を行っています。

このことで、職員だけでなく子ども達も「言語力」を意識するようになり、今回参観した全学級の授業においても、そのような成果が表れていると感じました。今後は、「言語力」の3観点における、学年毎の目標を定めると、より課題や成果が明確になると思いました。



NO.162 2022年9月 臼杵市立南野津小学校
自治力
自習ができるクラスは、安心してできる教室だから。助け合い注意し合える仲間がいるから。



NO.164 2022年9月 臼杵市立南野津小学校
思考を表現
自分の考えを言葉をつかわずに表現する。だから、相手の考えや思いもわかるようになる。

学校の教育目標(最上位の目標)

やさしさ、たくましさ、かしこさを身につけた「生きぬく子」の育成

育成を目指す資質・能力

○育成を目指す資質・能力の3つの柱

- ①生きて働く「知識・技能」の習得
- ②未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成
- ③学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養

○学校が育成を目指す資質・能力(教科横断的な資質・能力、特にこれからの時代に求められる資質・能力)

言語力 ～相手を意識した言語活用能力～

考えながら「聞く」 言葉を選んで「話す」 気持ちを考えて「伝える」

重点目標

知識・技能の習得

言語についての基礎・基本を身につける

○達成指標
○重点的取組 ○取組指標

思考力・判断力・表現力等の育成

言語を使って、自分の考えを表現することができる

○達成指標
○重点的取組 ○取組指標

学びに向かう力・人間性等の涵養

相手の気持ちを考え、その場に合った**言動**をとることができる(気持ちの良い生活)

○達成指標
○重点的取組 ○取組指標

授業から学ぶ

本校の定めた「言語力」を育成するため、どの教室も、学び合いや発表の場がありました。

3年生算数では、3種類の問題と説明するための2つの図を用意していたので、子ども達は単に答えを出すだけでなく、それぞれの問題の特徴から問題を分類していました。このように、必然性を感じたり、友達と協力しなればできないような課題が、「言語力」を育成するためのポイントだと思いました。



NO.165 2022年9月 臼杵市立南野津小学校
考えながら聞く
「同じ考えだ」「そんなやり方もあるのか」「あの説明は良いな」「私ならこうする」……



NO.161 2022年9月 臼杵市立南野津小学校
言葉を選んで話す
優しい言葉のキャッチボールで対話をする。



NO.163 2022年9月 臼杵市立南野津小学校
気持ちを考えて伝える
相手の思いや考えを聞きながら、自分の思いを伝える。